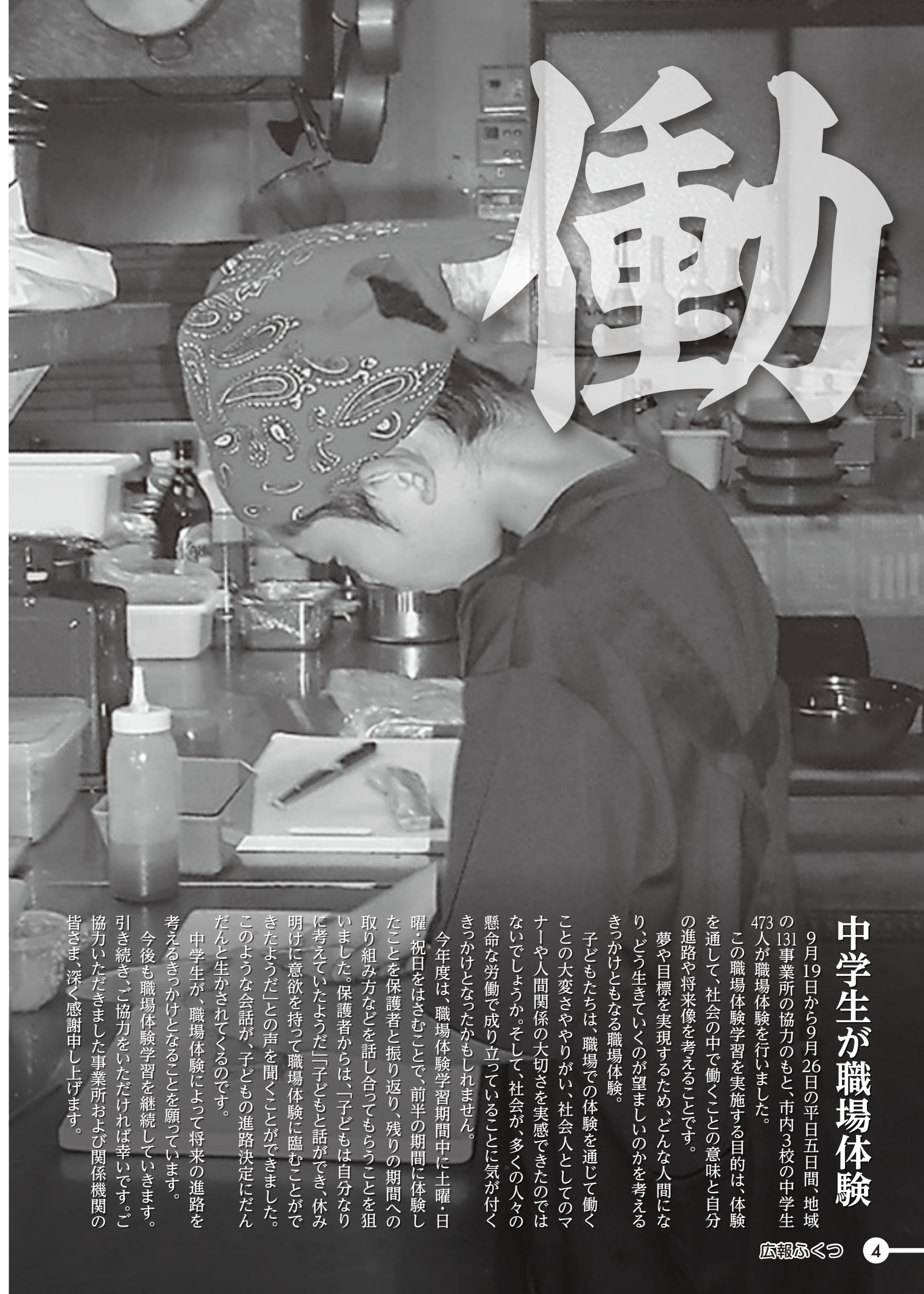


働



中学生が職場体験

9月19日から9月26日の平日五日間、地域の131事業所の協力のもと、市内3校の中学生473人が職場体験を行いました。

この職場体験学習を実施する目的は、体験を通して、社会の中で働くことの意味と自分の進路や将来像を考えることです。

夢や目標を実現するため、どんな人間になり、どう生きていくのが望ましいのかを考えるきっかけとなる職場体験。

子どもたちは、職場での体験を通じて働くことの大変さややりがい、社会人としてのマナーや人間関係の大切さを実感できたのではないのでしょうか。そして、社会が、多くの人々の懸命な労働で成り立っていることに気が付くきっかけとなったかもしれません。

今年度は、職場体験学習期間中に土曜・日曜・祝日はさむことで、前半の期間に体験したことを保護者と振り返り、残りの期間への取り組み方などを話し合ってもらうことを狙いました。保護者からは、「子どもは自分なりに考えていたようだ」「子どもと話ができて、休みにけに意欲を持って職場体験に臨むことができたようだ」との声を聞くことができました。このような会話が、子どもの進路決定にだんだんと生かされてくるのです。

中学生が、職場体験によって将来の進路を考えるきっかけとなることを願っています。今後も職場体験学習を継続していきます。引き続き、ご協力をいただければ幸いです。ご協力いただきました事業所および関係機関の皆さま、深く感謝申し上げます。

福間中学校

中学生の声

デイサービスセンター

五日間、働かせてもらって、「働く」ということの見方が少し変わったかなと思います。最初の頃は、緊張して、不安でいっぱいだったけど、慣れていくうちに、少しずつ自分から積極的に仕事を見つけて行動に移すことができました。職場では、「思いやり」「人との関わり方」を学ばせていただきました。利用者のかたから言っていた「ありがとう」がすごくうれしかったです。

幼稚園

職場体験に行く前は、ちゃんと仕事ができるか不安だった。でも、小さい子たちと遊んでいるうちに、楽しくなったし、子どもが好きになった。子どもたちは元気が良く、ついていくのに精一杯だったけど、子どもたちの笑顔と「ありがとう」という言葉で疲れがふっとんだ。お箸が持てなかった子が、持てるようになったときは自分のこ



消防署で訓練



販売店で実習



幼稚園で実習

保護者の声

習わないことを教えてもらったこの体験を、これからの学校生活に生かしていきたいと思えます。

○きつい話はあまり口にせず、楽しかった話をよく聞きました。弁当も自分で用意していたのですが、嫌がらず毎日家を出て行きました。

○とても良い経験になったようです。受け入れて温かく接してくださった職場の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

○将来を決めるにはまだ早いです。進路について考える良いきっかけになったと思います。

先生の声

五日間の職場体験を通して、社会へ出てからの大変さや働くことの大切さを学ぶことができる場を与えていただいたおかげで、とても貴重な体験ができたと思います。さまざまなところで生徒がご迷惑をお掛けしたとは思いますが、これもひとえに、協力していただいた事業所の皆さまのおかげと思っています。ありがとうございました。

社会で役立つ 自分になるために

福間東中学校

中学生の声

寺院

お寺を希望したのは「他の事業所の仕事は何となく想像がつくけど、お寺の仕事って何だろう」と思ったからです。「掃除をずーっとするのかな」とか考えていましたが、実際に体験してみると座禅や写経、法話や日々のお勤めなど、多くの仕事を住職さんはしていました。座禅を合計60分やっただ日もあり、とても腰と足首が痛くなりましたが、一生懸命にやっていると少しずつ時間がたつのが早く感じられるようになってきました。

体験中に住職さんに自分と他人の命を大事にすることの大切さを教えていただいたので、それを忘れないようにしたいと思います。

保育園

運動会の練習の時は、自分から仕事に取り組むことができた。給食や昼寝の時は頼まれた仕事をやり、遊ぶ時はた



集中して座禅に取り組む生徒

働くことに対する認識が変わった



子どもたちと楽しそうに遊ぶ



利用者のかたと丁寧に関わっている様子



馬舎の掃除をしている

真剣な表情に満ちた五日間



幼稚園でがんばる生徒



雑貨店で実習

中学生の声

幼稚園

体験前は幼稚園に行けるのがとてもうれしくてワクワクしていました。でも実際は力仕事などきついことがありました。それでも園児についていけるように頑張りました。

うれしかったことは、みんなが名前を呼んでくれたり、「一緒に遊ぼう」と言ってくれたりしたことです。幼稚園の仕事は大変なこともあるけど、やっぱり子どもの笑顔で癒されるから頑張っていたんだと思います。

動物関係

体験前は「乗馬とか臭そうだし、きつそうだから嫌だな」と思っていました。しかし働きだすと仕事の大変さや疲れがたまると反対に働くことの素晴らしさや、仕事をしている人たちの思いが分かり、とても良い体験となりました。これから職場体験で学んだことをこつこつ生

くさんの子どもとしゃべったり遊んだりすることができた。一日中子どもの面倒を見るのは大変だったけど、たくさんの方々の笑顔を見たり、「ありがとう」と言われた時がとてもうれしかったです。

介護福祉施設

行く前はもっと楽な仕事だと思っていた。利用者のかたに自分から話し掛けたり頑張りましたが、同じことを何回も聞いてこられたりしたことが精神的にきつかったです。

最終日にお別れのあいさつに回っていたときに、関わったことを泣いて喜んでくれた人がいたのがとてもうれしくて印象に残っています。

介護の仕事は本当に大変で、実際にやってみないと大変さは分からないと思います。

保護者の声

○希望の職種ではなかったが、最後は「楽しかった、行って

津屋崎中学校

かしていききたいです。

販売

商品整理をしたり、清掃・品出しをしたり、直接お客さんと話して何かをしたわけではないのですが、どうすればお客さんが気持ちよく買い物ができるか、どうすればお客さんが楽しく選べるかなど、どの仕事もお客さんのことを思っていてやっているとかがすごく分かりました。この体験を通して仕事の大変さ、そして仕事の大切さが分かりました。初めての体験で分からないことばかりでしたが、いい経験になりました。

医療・福祉・介護

職場体験の前夜は緊張と楽しみな気持ちがあり、あまり眠れませんでした。初日は緊張していたけれども二日目からは緊張がほぐれて、楽しいなって思うようになりました。将来の夢、看護師という夢に向かってしっかり勉強し、学んだことを生かして、人の

てよかった」と思ったようなので、見た目のイメージと実際の子は違うということが分かったようです。

○今回の職場体験は、子どもにとっても良い経験になったようです。父親や母親に「毎日働いてくれてお疲れさま」という言葉が子どもの口から自然に出たのが、とても嬉しく思いました。

先生の声

職場体験学習の目的は、どの職業にもある「働く」ということに付随するやりがいや大変さを学び、将来の自分の進路について考える一助にすることです。子どもの感想を見ると、普段できないことが体験できたことに対する喜びと感謝の気持ちが出てきていました。また、立ちっぱなしでできなかったなど普段思ってもいない大変さも体験できたことが分かり、働くということに対する認識を新たにできた有意義な五日間でした。協力していただいた事業所の皆さまには大変感謝をしています。ありがとうございました。

保護者の声

○将来について進路(職業)が定まらずにいましたが、職場体験を通じて、少し考えるようになったようです。貴重な機会を作っていただきありがとうございます。

○とてもいい体験をさせてもらっているの、今後とも続けていってほしいです。

○今の子どもたちは職場体験ができてうらやましいです。私も1日でもいいから保育士になってみたいです。憧れだけでは仕事はできませんから、子どもにとって大事な五日間だったのではないのでしょうか。

先生の声

普段とは違う緊張した表情で、子どもたちは仕事に取り組んでいました。子どもたちは、働くことの大変さや仕事をやる上で大切なことを学ばせていただきました。お忙しい中、子どもたちのために、職場体験を受け入れてくださった事業所のかたがたに感謝いたします。ありがとうございました。